

# 10/29 ハロウィン ナイト ミュージアム

若狭三方縄文博物館と福井県年縞博物館においてハロウィンナイトミュージアムが開かれ、ハロウィン仕様になった両館には子どもたちも含め多くの人が訪れていました。

縄文博物館では「きもだめし」が行われ、参加者はいつもと違う照明を落と

した館内をおそるおそる巡っていました。またシアターでは賑やかにコンサートも開かれていました。

年縞博物館では普段見られない夜のステンドグラスが見ることができ、変装したはぴりゅうもお出迎えしていました。お菓子のプレゼントもあり、館内は笑顔でいっぱいでした。





# 10/31 バラ園見ごろ





レインボーライン山頂公園のバラ園が見頃をむかえ、多くの 来場者の目を楽しませていました。

三方五湖にちなんだ5つの花壇には、バラが110種約600株が植えられています。春にも紹介しましたが、秋のバラは春のバラに比べ花数が少ないですが、開花時期が異なるため長く楽しめるそうです。係りの人によると今年は残暑が続いた影響で、10月上旬に開花したそうです。

伺ったこの日は快晴のもと朝早くからたくさんのお客様が訪れ、バラの香りを満喫されていました。

# 11/3 秋季消防総合訓練

令和4年度敦賀美方消防組合秋季消防総合訓練が三方青年の家 (鳥浜) 周辺において行われました。

三方地区を震源とする直下型地震 (震度6強) が発生したとの想定で、 倒壊建物からの救出、交通事故による車両からの救出、はしご車を使った



青年の家3階からの救出などや、応急救護所 (エアーテント) での応急処置活動、建物への火災防御活動などの実戦さながらの訓練を披露しました。

訓練後の観閲式で、敦賀美方消防組合副管理者である渡辺町長は「本日は間近に訓練の様子を見せていただき大変心強く思いました。今後も各署との連携を密にし、万一の災害に備えていただきたい」と訓示しました。







### 11/3 かみなか農楽舎収穫祭

恒例の収穫祭が、かみなか農楽舎 (末野) において開催されました。新鮮な野菜や新米の直売のほか、町内外よりの出店もあり素晴らしい秋晴れのもと、たくさんの人で賑わっていました。

コロナ禍のなか時間も短くPRも控えての催しとなりましたが、来場者たちは収穫の喜びを感じながら買い物を楽しんでいました。

# 11/4 第18回若狭町文化祭

若狭町文化協会が主催する若狭町文化祭がパレア若狭を会場に開催されました。

作品展は11月4日(金)から町内小中学校の児童生徒や文化協会員、一般からも生花、絵画、写真、工芸、書道、短歌、俳句などが出展されていました。最終日の11月6日(日)には合唱、ピアノ演奏、吟詠、舞踊など、多彩な演目で舞台芸能発表が行われました。またワークショップとして、寄せ植え教室、レザークラフト教室、はじめての囲碁教室も開かれ、昨年に引き続きコロナ感染対策をとりながら参加者は文化の秋を楽しみました。









# 11/5 商工会秋まつり

わかさ東商工会上中地区が主催して秋まつりを開催しました。コロナウイルス感染拡大のため各種イベントが中止となる中、地域内の子どもたちが少しでも笑顔になり元気になってもらいたいと昼間はJA福井県上中支店前(井ノ口)にて上中地区の各支部や各種団体に呼びかけ、スーパーボールすくいやヨーヨーつりなどのゲーム、焼き鳥やアメリカンドックなどの食べ物の出店がありました。夜は打ち上げ花火も行われ、秋の一日を楽しみました。

# 11/4 原子力総合防災訓練

関西電力美浜発電所の事故を想定した国の原子力総合防災訓練が、11月4日から6日の3日間にかけて実施されました。

4日は美浜原子力防災センターでの図上訓練、5日は全町民を対象とした屋内退避訓練が行われ、6日には三十三地区、明倫地区の方を対象とした、兵庫県三木市への県外避難訓練があり、安定ヨウ素剤の服用手順や、スクリーニング除染検査の実施手順を確認しました。

また、西浦地区では陸上自衛隊の高機動車による搬送訓練が行われ、今回、福井工業大学の学生が訓練に参加しました。







## 11/10 「防火フェスティバル」 開催されました

防火思想の普及、向上を図ることを目的に「防火フェスティバル」が上中体育館で開催されました。とばっ子保育園、わかば保育園、三宅保育所、ののはな保育園からあわせて58名の園児が参加し、防火寸劇を見たり、消防音楽隊によるコンサート鑑賞や消防車両の見学をして、楽しみながら防火知識を身につけました。

最後に、園児全員で「火遊びは絶対にしません」と 元気よく誓いをたてました。







## 11/12 第22回若狭町チャレンジウォーク

晴天となったこの日、町内の小学校3年生から6年生の9名と実行委員やジュニアリーダー、子ども会の関係者などスタッフ12名も加わり、第22回若狭町チャレンジウォークが熊川宿や河内川ダムから町役場上中庁舎までの約20キロをコースとして開催されました。今回もコロナ禍のため昨年に引き続き夏休み

の開催は見送られ、秋の日帰りプチチャレンジウォークとなりました。

出発会場となった道の駅若狭熊川宿では結団

式が行われ、渡辺町長は「家族の皆さんと天気の応援を味方につけ、楽しく元気でチャレンジしてきてください」と挨拶しました。その後参加者たちは、町長をはじめ来賓や父兄などの見送りを受け、元気に出発していきました。夕方にはちょっぴりたくましくなった子どもたちが無事ゴールしました。





### みかた温泉 きららの湯

健

康

通

信

第27回

今月のツボ健康法 1月 睦月

太渓「たいけい」
手足の冷え、疲れ、慢性腰痛に最適

#### ツボの場所と意味

足首の内側にあり、内くるぶしのうしろでアキレス腱との間の凹みにあります。 「太」は、太い、大きい、「渓」は、渓谷という意味があり、エネルギーが大きな凹みに集まり渓流となって流れていくところを意味します。このツボは、臓腑の「腎」(腎経)という経絡に所属し、腎経のなかでも重要なツボとされています。 腎経は、生命エネルギー(生命力)を貯めるところで、生殖器や泌尿器とも関係しており、月経や利尿などを正常にする働きがあります。

#### 1月の健康法 (養生法)

1月は寒さが増す季節で、1月は「小寒」、「大寒」を迎える最も寒い時期となります。この時期は「腎」に影響を及ぼします。寒さ (寒邪) が体の中に入ると、「腎」 が弱まり免疫力が低下し、手足が冷え、風邪をひいたり、関節が痛くなったり、胃腸の調子も崩れやすくなります。体を温め、栄養を補給し、体を強くすること (滋養強壮) に努めましょう。暖かい日は身体を動かし、体の内から温めるようにしましょう。

食養生…羊肉、鶏肉、クルミ、ヤマイモ、ユリ根、栗などで腎の衰えを防ぎ、さらに 生姜や二ン二クなどで体を温め、胃腸を元気にしましょう。



#### ツボ療法

足が冷えていたり、慢性的に腰痛があったり、疲れがとれない場合は、「太渓」を刺激して「腎」の働きをよくし、全身の循環をよくしましょう。

片方ずつ、親指の指腹で3~5秒かけてゆっくり 押していきます。気持ち良い程度に押さえ左右交 互に5回ほど続けます。お灸(温灸:温めるお灸)で の刺激がおすすめです。

温泉や風呂でゆっくり温めると良く、足湯などでこの部を温めるのも効果的です。また、同時にふくらはぎをマッサージすることで全身の循環もよくなります。

明治国際医療大学 きららの湯若狭鍼灸院院長 廣正基 ☎0770-45-1517

# 診療所だより



健康や、診察・治療内容に関する情報などを掲載していき ます。日ごろのお悩みや疑問についてもお聞かせください。

## 歯周病と糖尿病 その2

高血糖が続くと歯周組織の血管がもろくなります。これを放置すると歯周病が進行しや すく、歯を支えている骨(歯槽骨)がなくなり、歯を失う原因となります。 また、歯周病と関係のある疾病に、次のようなものがあります。



関節リウマチ



認知症 (アルツハイマー型)



肺炎(誤嚥性肺炎)



生活習慣病とともに、 歯周病についても歯科 受診するなどし、しつ かりとケアしていきま

高血圧、糖尿病などの





血管の病気



胎児の低体重や早産

問い合わせ

健康医療課 上中診療所 ☎0770-62-1188

# 全で安心な上下水道に向けて Vol.21

### 漏水防止対策の推進

令和3年度若狭町水道事業の総配水 量は101万㎡でした。しかしこの中に は、水道管から漏れ、地上や地下に流 れ出た 「漏水 | 17.5万㎡が含まれていま す。特に近年の傾向として、各家庭内 の給水管からの漏水が多く発生してい

漏水を無くすことは、限りある水資源 を有効に活用する最も効果的な取組み であることに加え、地盤沈下などの二 次災害の発生を防止することにもつな がります。冷え込みが本格化する前に、 露出した屋外配管を防寒 対策するなどの漏水防止

対策をお願いします。 Dr.すいどう

#### 漏水を防ごう

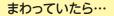
例年、寒波の影響による給水管の凍結を 原因とした破損・漏水が発生しております。 冷え込みが本格化する前に、露出した屋外配 管は布などの保温材の上からビニールテー プを巻くなどの防寒対策で凍結を予防してく ださい。



パイロッ

#### 漏水の確認方法

- 1 屋内外の全ての水を止める
- 2メーターボックスを開け、 パイロット(銀色のコマ)の回転を確認する



漏水の可能性あり! すぐに止水栓 (メーター横のバルブ) を閉めて、指定工事業者に連絡を!

問い合わせ:上下水道課 ☎0770-45-9103

